

ひとにやさしい、じぶんにやさしい
あたたかい話題をとどけます！

国際高齢者云一!!

(高齢者による社会への貢献に敬意を表し感謝する日)

[International Day of Older Persons]

日本では、先月「敬老の日」がありました。同じように世界には「国際高齢者デー」という日があります。この日は国連が1991年から毎年10月1日に定めたもので、高齢者の権利を守り、高齢者への差別や虐待をなくすことを目的としています。

先進国では 2050 年までに、高齢者の人口がこどもの 2 倍に達すると言われており、開発途上国でも高齢者の数は大きく増加する見込みです。中でも日本の高齢化率は 29%と世界一のモナコに次いで 2 番目に高く、2036 年には、65 歳以上の高齢者が国民の 3 人に 1 人を占めると推計されています。

このような世界的な超高齢社会化に伴い、以下の様な問題が急増しています。

- 経済的な自立や社会参画が難しい状態におかれる高齢者の増加
- 根拠のない偏見や年齢制限等による就業機会の不足
- 体力の衰え等により安心した毎日を暮らすことが困難になっている高齢者の増加
- 家族の介護力の低下や介護期間の長期化及び心身の負担も重なり、高齢者に対する虐待や介護放棄、財産・金銭面での権利侵害などの問題増加



高齢者の権利や尊厳が確実に守られ、住み慣れた地域で生きがいを持って高齢者の優れた知識や経験等が活かされる環境づくりと安心して自立した生活ができる社会をみんなで創り上げていきませんか。

ふれあい文化センター 子ども向け、話題の本、新刊も準備しています。お気軽にお越しください。

図書室だよ

- ☆開館日時☆・・・月～土曜日（日曜日、祝日は休館）
 ☆開室時間☆・・・午前 10 時～正午、午後 1 時～午後 5 時
 ☆貸し出し☆・・・2 週間に 2 冊まで ※貸出のみで学習室としての利用はできません。



書籍名	著者	おすすめコメント
対馬の海に沈む	窪田 新之助	JA で「神様」と呼ばれた男の死。執拗な取材の果て、辿り着いたのは国境の島に蠢く人間の深い闇だった。
母 一オモニー	姜 尚中	日本がまだ貧しく、熱かった時代を生きた在日の人々を描く、初の自伝的小説。
人面島	中山 七里	隠れキリシタンの島で起きた、密室殺人の謎。
月とアマリリス	町田 そのこ	「52ヘルツのクジラたち」で本屋大賞作家の新境地となるサスペンス巨編。
アルプス席の母	早見 和真	夢は諦めさえしなければいつかは叶う・・・のか？母親たちの熱闘甲子園！
ヒポクラテスの困惑	中山 七里	感染爆発に付け込む悪意がセレブを食い殺す。真実は死体に刻まれる！
藍を継ぐ海	伊与原 新	直木賞受賞作。科学が私たちをあたたく包み込んでくれる。澄み渡るほど心整う全5篇。

弁護士による法律相談（無料）

相談日：10月11日（土）〔受付9月29日（月）～〕、10月25日（土）〔受付10月14日（火）～〕

時 間：午前9時～正午（相談は1人30分間） 定 員：6名（事前に予約が必要）

予 約：電話か窓口にて 詳しくは、ふれあい文化センター（TEL:366-7310）まで

[illegible]

KAKEHASHI 10月号

かけはし



広報誌第592号
熊本市配布文書 第2号

発行:
ふれあい文化センター
TEL 366-7310
西原公園児童館
TEL 371-4090

人權一口講座

人生で一番大切なもの

皆さんは、人生において一番大切なものは何だと思いますか？

お金？地位？名誉？

「お金や地位・名誉があつたら何でもできるのになあ」と思った事はありませんか？お金は大事だし、地位も名誉も高ければ高い程、人生は楽しいに違いありません。しかし、たとえ地位や名誉が高く、お金で買えるすべての物を手に入れたとしても、「あれ」がないと人生を楽しむことは絶対にできません。……では、「あれ」とはいったい何でしょう？

私たちが、日々の生活の中で、忙しさやストレス、不規則な生活が積み重なると、「あれ」の大切さを見失ってしまいがちです。私が思うに、お金や地位より、人生で一番大切なもの、それは「健康」です。元気がなければ、心に余裕が持てず、夢や目標に向かう力も削がれてしまい、限られた人生を楽しむなんて到底できないのです。車に例えるなら、常日頃からメンテナンスを行い、強いエンジンとボディ剛性、また、しっかりした足回り（タイヤ）がないと目的地まで快適なドライブは出来ません。

また、私たちが健康を大切にするのは、自分の人生を豊かにするためだけではありません。実は「健康に生きること」は、すべての人に保障されるべき基本的な人権のひとつです。これを「健康権」と呼びます。「自分の健康を大切にすること」「他者の健康権を尊重すること」。今日から少しずつ、自分の健康を見つめ直しながら、周りの人の健康にも気を配る。これらの積み重ねが、みんなの幸せに繋がることを願い、人生の有限さと、はかなさを感じながら、「一日一日を大切に一步一步、自分らしい道を歩かねばなるまい!」と、しみじみ思う今日この頃。「言うは易く行うは難し」ですが(笑)

笑顔ひろがる 心つながる ふれあい文化センター

主催講座のお知らせ

「ふれ文講座見学～三味線～」

情緒あふれる和の心、三味線と唄を学んでいます。

【日 時】 令和7年10月23日(木) 午後1時半～3時半 【講 師】 藤本寿紫先生
 【場 所】 ふれあい文化センター本館1階 教養娯楽室 【対 象】 どなたでも 10人程度
 【準備物】 飲料水 【参加費】 無料
 【申 込】 10月6日(月)から電話または窓口申込(先着順)

講座を見学した後、希望される方は入会することができます。楽器や道具をお持ちでない方も、先生からご説明がありますので、ご安心ください。興味がある方は、一度見学してみませんか？

「ふれ文講座見学～絵画～」

様々なものを写生、鑑賞して楽しむ、和やかな講座です。

【日 時】 令和7年10月24日(金) 午前10時～正午 【講 師】 堤啓一先生
 【場 所】 ふれあい文化センター新館2階 工作室 【対 象】 どなたでも 10人程度
 【準備物】 飲料水 【参加費】 無料
 【申 込】 10月6日(月)から電話または窓口申込(先着順)

「人権擁護委員による人権相談」

皆さんは人権擁護委員制度をご存知ですか？人権擁護委員は、市町村長の推薦を受けて、民間の立場から様々な人権擁護活動に取り組んでおられます。

その活動の一つに「人権相談」があります。毎月2回、各区役所で実施されていますが、毎年実施している人権週間「かけはしウィーク」の取組の一つとして、当センターでも特別に行うことになりました。内容は人権に関することであれば何でも大丈夫で、秘密は厳守します。お悩みをお持ちの方、話すことで思いが整理されたり方向性が見えてきたりすることもあります。ぜひ、この機会をご活用ください。

【日 時】 令和7年11月12日(水)・19日(水)
 ① 午前9時～ ② 午前10時～ ③ 午前11時～

【場 所】 ふれあい文化センター本館1階 相談室

【対 象】 どなたでも 6組 【相談費用】 無料

【申 込】 10月31日から電話または窓口で(先着順)



くらしの講座(8月) 岩松知宏さん「クラシックギターコンサート」

～短期主催・教養講演会(くらしの講座)を行っています～



キッズイングリッシュ



西原公園児童館からのお知らせ



子育てほっとステーション 西原公園児童館

熊本市中央区九品寺4丁目24番4号 TEL 096-371-4090

FAX 096-371-4143

(休館日) 6日 14日 20日 27日

★児童クラブ7日程(10月)



クラブ名	練習日	曜 日	時 間
珠算クラブ	4日 11日 18日 25日※	(毎週) 土曜日	11:00～12:00
書道クラブ①	4日 18日 25日	(第1・3・4) 土曜日	13:30～15:00
書道クラブ②	4日 18日 25日	(第1・3・4) 土曜日	15:00～16:30
硬筆クラブ	11日	(第2) 土曜日	14:00～15:00

※25日の珠算クラブは、講師の都合によりお休みです。代替日は後日お知らせします。

★朝の活動(毎週水曜 第1・5を除く)

時 間 10:00～11:00(1時間程度)

対象者 1歳から就園前の幼児と保護者

自由あそびで来館された方で、当日希望すれば参加することができます。

8日 敬老日のプレゼント制作

15日 ハリネズミさんをつくるよ

22日 10月のカレンダー制作

※制作活動以外にも、お遊戯、絵本の読み聞かせなどもあります。

皆様の参加をお待ちしています。



～児童館に来館される際のお願い～

- 水分補給の飲み物は、各自でご準備をお願いします。
- 少しでも体調が悪いときは、来館はお控えください。



★★活動内容が変更になる場合には、「熊本市ホームページ」にてお知らせいたします★★
 「新着情報」に掲載しますので、確認をお願いします。

熊本市ふれあい文化センター 所在地:熊本市中央区本荘4丁目6-6 電話:366-7310

Web: ふれあい文化センター

検 索

ホームページにも掲載しています。